

193

日本自協の

特 501

428



0037049000

0037049-000

特501-428

日本自協の話

日本労働組合自由連合協議会

第2篇

昭和7.6

AGF

第二編(勇竹)3



明確なる思想をつかめ！
大膽なる行動はそこから出發する！

日本自協パンズ完了のために闘へ！

工場・職場から大衆的支那のカンパを闘ひ抜け！

内務省
昭和7.6
第1676号

6.11
手紙
ヤマト
東京
労働

日本自協教育部
パンズ第一輯

長官
注意
禁止
手紙

(國) 社 會
(號)
永久保存

山 安
號 612
永 久

特50/
428



77W33704

第壹章 いかにして結成せられたか

(1) 客觀的諸勢

世界中が不景の嵐だ

ドイツも、イギリスも、アメリカも、世界中のどの国も不景気で四苦八苦の有様だ。ドイツでは緊急勅令で銀行の支拂をピタツと止めさせて、ぶつ倒れさうになつた資本家共を救つた。イギリスでは赤字豫算を出したおほく遂々金の輸出を禁じた。アメリカでも失業者が七百萬からあつて、何んでも世界一だと威張る。此国が皮肉にも世界一の失業者を出してゐる。

そして、此等の国々はお互に新らしい自國商品の賣さばき地を求めて、しづぎをけあつてゐる。斯様に世界中の国々が、不景気の嵐にをそわねてゐる時、一体日本はどうか？ 言ふまでもなく労働者である諸君が一番よく知つてゐる筈だ。『不景気で、ロノタツター一言で言ひつくされる。』

然し、もつとこれを呑み込んで知る必要がある。一体今の日本の不景気状態はどんな風に現われてゐるかを——日本はイギリスやアメリカよりも、をくねて資本主義が發達した。つまりイギリスやアメリカ等の先進國の通つて来た道を、そしてその右をたどつて来た。ところがアメリカやイギリスが、未だ不景気でど

うもこうもやり切れなくなつて来たので、后からこれに見はりつて来た日本もこの不景気の嵐に吹きまくり北でしまつたのである。世界中の資本主義の国々が同じ様に不景気の嵐に苦んでをり、日本はその国の一つなのだ。だから他の国と切り離して日本だけがこの嵐から切り抜けることは出来ぬ。

産業合理化のために失業者は増える

この不景気を切り抜ける一番い、方法として資本家共は産業合理化を曰茶苦茶にやつてゐる。工業方面では軽工業(製絲紡績など)重工業を向わず五割に近い生産制限をやり、中小工場はドレドレ、閉鎖されてゐる。大工場(八幡製鉄、三菱造船、永田造船、海軍工廠、横濱ドック、保田鉄工、陽田製鉄)では、労働者にとつて度つて新しい機械が据へつけられて、何百人も一度に首切り北でゐる。八幡製鉄所などは生産高がふへてゐるのに八百人から首切つた。海運業でも、何十万噸の船が港に横づけになつたまま、錆つき、何十万の船員は失業してゐる。鉱業も又同じで筑豊炭田、北海道いたるところで、二度に何百人もチヨン切り北でゐる(瀨炭坑、大浦炭坑)。そして失業者はだんく増えて行くばかりで今は二百五十万の失業者が、永久的にパンと職は見離され北で飢へてゐる。

一方農村では、農産物が一九二九年に比べて三割以上もさかり、最も主要な

米と繭が、向題にならぬ程安くなつた。都會の失業者が農村に流北こんでくる。で農民は文字通り飢え死を前にしてゐる。東北、北海道の飢饉は天氣のかげんでなく、農作に肥料をかけることが出来なかつた、めである。女と言ふ女は賣りつくされて、一人も女のぬない村が無数にある。又工業の不景気のためには長野、群馬、滋賀県では殆んど製絲工場が閉鎖して、繭は安くなる、働き手は失業すると言つた様に、工業の不景気が益々農村の飢饉をアツツてゐる。

不景気切抜けの戦争が初められた

か様に不景気の嵐を切り抜けるために、資本家共は、国内の労働者に向つては産業合理化を断行して失業者をドレドレ、こしらへ、ゆりく者には貸下地、時間延

長その他いろいろ方法で一先で安くこき使つてゐる。然しこれだけでは、この不景気の嵐ををさめぬことは出来ぬ。で資本家共

は、支那、滿蒙を、新らしい領土にしようと企んだ。何故か、そこには鉄、石炭、石油、そればかりで、大豆、高粱が餘るほどある。労働者は多し、恐ろしく安くこき使へる。自國商品の賣さばき地として持つて来いだ。だから支那

と滿州は、不景氣打開の投資市場(資本をつぎこんで事業を起す)販賣市場(品物の賣さばき)として世界中の資本主義國家が、自國の領土にしようとして又ギョウと機會を掴

りつてゐる。日本、イギリス、アメリカ、フランス、ロシア、ドイツが、世界

で一番の支那。滿蒙を真中にしてたへず、ゴタクをやつてゐる。
ところが日本は九月十八日、滿鉄沿線破壊事件をきつかけにして、
軍隊を滿洲に送つた。そして奉天、長春、ハルビン、吉林、營口等の主は都市
を占領してしまつた。これは唯だ日、支兩國の衝突で終るものでなく、やがて
補まる第二次世界帝國主義戦争の前振北だ。日本だけが甘い汁を舐めたり
うとしたつて、安々向屋はをろさぬ。イギリスかぬ。アメリカかひかへてぬ
日本はこの第二次世界戦争に参入して、滿洲を完全に日本のものにしよう
と企んでやつた仕事だ。資本家の懐をフクらまうための滿蒙争疫が起きて、
労働者に何か與へられたい。殺されたいに戦地へ叩き出され、戦争だからと言つ
て、資本家共は賃下出をやつた。戦争だからと賃下出も、食へないのも我慢し
なければならなかつた。

それには、失業者にパンも與へないで、大臣共は勝手に出兵費を水の様に出し
て、二の出兵費は税金とほつて、食へない労働者、農民、失業者の頭上にふり
かゝつて来るのだ。

資本家の手先社會民主主義者

現在、日本の労働組合員数は三拾七万人位で
全労働者總数(工場法による労働者数四百三十五万)の一刻に
もあつてゐない。然かもそれか約四百に近しい組合別に加入してゐる有様だ。

これでは資本家ごものかムシヤリは攻撃に對して、どうしても大刀打ちが出来
ない。それで、命的労働者はいつとも二の對立に反對して用つてゐる。然しこの
労働者の正しい要求は資本家の手先社會民主主義者(總同盟全國同盟總評議會)やロシ
ヤ帝國主義者の手先共產主義者(全協、共産党)のために邪魔されてゐる。今日の様は
不景氣は深刻になり、ストライキ用争がより一層猛烈となつて、資本家階級對
労働階級の對立が益々ハゲしくなつて来た時、彼等の裏切りはダンくら二つに
なつてきた。

一九三一年七月、總同盟、海員組合等の拆紙つきがラサキは(松岡駒吉、濱田大助、坂
本孝三郎)日本労働俱樂部をテツクあつた。この俱樂部は、資本家政府の内命をう
けて、労働者のストライキをもみつぶしたり、俺達の自由聯合主義に反對した
りする仕事を受持つてゐる。一方労働者に向つては、例の猫で声で、うまく
労働者の味方面をよそつてゐることを忘れたてゐない。

共產主義もマヤカシ物だ

ところで、共産党や、全協はどうか。彼等はマヤカシ
に對して口をきわめて悪口を言ひ、一番、正しいの
は共産党や全協だとゴタクを並べてゐる。けれどこれは、實際の様で最もうま
く吐かれたウソ、八百、ちのだ。未だ彼等の祖国だと威張つてゐるロシアにこの例
をとればいい。第一にロシアはサビエート(評議會)の組織だと言ふが事實は共産

党の書記長であるスターリンの独裁政治で、都市サビエト、村サビエトは
 共産党の命令で動いてゐる。つまり労働者農民は一切の団体を認められず、
 集會したり、本を發行したり、ストライキをやつたり(不平を言ふ)自由はない。階級八
 十万人をこゝろその共産黨員だけが、權利を持つてゐるだけで、一般の労働者農
 民には自由の一切ケラもない。

産業五ヶ年計畫で、これを四ヶ年で終らせるために、労働者は、社会主義競
 走と言ふ美名で、強制的に労働させられてゐる。若し、ちよつとでも反対した
 り工場にかんはつてゐるG.P.U. (ロシアの秘密警察)に引立てられる。住宅委員の
 手で家を奪われる。ロシアは革命前から鬼北はタシカに生産は増加し、失業者
 は少なくはなつた(失業者は人もないと言ふのはウソだ)貨銀は幾分か少へた(たゞし)国家工場はロシアには
 無数まだ個人工場がある)。けれど、それは皆ロシア国家と言ふ新らしい支配者、搾取者
 に奉仕してゐるに過ぎない。一九三一年、小麦のダンピング(投賣)をやつて以
 来、農民は益々、穀物を無理にとり立てられ、今農民の一撥がいたるところで
 まき起つてゐる。これら労働者、農民の不平不満をとり挙げ、勇敢に闘つた
 百五十人のアナルキスト、サンチカリストは、一回の裁判なしに、年中氷のは
 りつめた北洋の離島に今なほ流されてゐる。

国際共産党日本支部として、ロシアの命令通り動いてゐる。日本の共産党や

全統一派の運動も、やがてロシアの様に労働者や農民を搾取しようとする恐ろ
 しいコンタンを持つてゐるのである。そして現在のストライキ闘争などは、
 頭から戦用的労働者をマラ翰よぼりして労働者の力を弱めてゐる(九三年の東洋印刷争
 執などは例でかへつて争闘団に突かれた)。凡らゆる場合、労働者に頭から共産党が一番正し
 いと言つて、労働組合の組織を切りくずしてゐる。(東京交通労働東京市役所はこの内輪モメで
 づも力が弱められてゐる)

新しい敵ファシスト

満州事変を機会に、国粹反動ゴロヤ、愛国主義者共は
 ドシ、ファシストにくらかへした。日本労働倶楽
 部を支持してゐた總聯合が真先に国家社会主義の名でファシストになり、總同
 盟のなかでもファシストで火の車だ。

ファシストとは何か？これは中間階級——自由職業、学者、教授、官吏、術家、軍人、中小商業家、
 中小地主と似た様なブルジョアとプロレタリアの中においた層——の力が、政治の上でも、経済上にも
 あまりみとめられず、大資本に圧迫されて、ごしく、スツ倒されるので、どう
 しても中間階級の利益を守る組織が必要になつて来た。ファシストは、中間階
 級の不平の現れなのだ。だから大資本家の三井や三菱、大倉、住友、安田等の
 財閥とその番頭である既成政党内に反対してゐる。それからイタリヤやドイツの
 ファシストと違ふのは、日本古来の精神と結ぶ、軍部と力を合して、天皇中心

政治とか、一切の事業を天皇にかへせ、とか言つてゐることだ。けれど、落ち着く先は、大資本家にウマク利用されて、その手先として労働者を圧迫する様になる。これはドイツやイタリーのファッショの通つて来た道をみるとよく解る。万国の労働者が団結することに反対することは言ふまでもなく、労働者の右から左までの組織を、暴力で夕、キこわすことがファッショの一番重要な仕事となつて来るのだ。

ファッショが力をしめて来ると、賃下げ、労働強化が思ひのまま、暴力でやられるのだ。だから労働者はファッショを一日も早く叩きつぶさなくてはならぬのだ。

労働者唯一の味方日本自協

世界中が不景気の嵐で四苦八苦だ。日本でも、失業者は二百五十人をこへ、やれ賃下げだ、首切りだ、やれ戦争だ、物價は戦争で二割方またハネあがつた。さて労働者の味方面はそれごとくしてゐるが、皆、せんじつめると労働者の生血をしぼる白鬼赤鬼ばかりだ。一体労働者はどうしたらいいのかわ、

こつした社会的、政治的、経済的な嵐(行づまり)のなかで、一九三二年一月二日、唯一の正しい労働者の味方である日本自協が、全労働者の要求を全身にせめて、力強くその第一歩を踏みしめたのである。

(四)日本自協の歴史

日本自協の正しい呼び名は日本労働組合自由聯合協、誥會と言ふ。日本自協は全たく突然に生れた訳でない。長い血みどろの闘争を経て、過去の闘争のいろいろな缺點や弱点を改めて、新しく生れたのだ。日本自協を正しく知るためには、どうしても日本自協が生れた更なるまでの闘争の道のみ込む必要がある。

全国自協から脱退

大正拾五年、自由聯合主義労働組合として最初の全国的な組織としての、全国労働組合自由聯合會が結成された。加盟団体は三地方聯合會二十組合、一万五千をこえてゐた。その綱領は、我等は階級闘争を以つて労働者小作人解放運動の基調とす。その他三條であつた。

この全国自協は、当時日本労働組合運動の主流をなしてゐた。がこの組織のなかにいつとは無しに二つの流れが生じてゐた。それが汎大平洋労働組合會試参加問題、反政党内閣問題の二つの問題から、全国自協のなかに二つの流れがハッキリと対立する様になつたのだ。

その一つは観念派と言つて自由聯合主義労働組合運動を昔の通り組合運動が盛んにあり初の大正八年頃、つまり未だ資本主義が行詰りに至らなかつた方法と相変り守つて行き、次第

に少数の集りとなつて行く思想団体的な運動方法をとつてゆく方向である。アナルキズムに重きを置いてゐた。他の一つは革新派、若しくは実践派と言つて、自由聯合主義の精神を、社會の動きに照らしあわせて、その時代々々に応じた運動方法を度へて行かふした方向をとつた。サンチカリズム(日本語に譯すと労働組合主義と言ひつゝ起つた運動である)の色合を持つてゐた。昭和二年拾壹月の第二回大會、昭和三年三月の第二回続行大會で二つの対立はいよいよ激しくなつて、最終の日階級闘争の向題から遂々、東京一般労働江東、南葛両支部、東京食糧労働、東京自由労働の(今年八月、赤化はつた)二組合二支部が大會席上から脱退してしまつた。その後、東京自由を除いて、関東一般労働が結成された。

そして今年九月日本労働組合總聯合のタラ幹にありそをつかして脱退した。東京機械工、関東總合労働と、関東一般の三組合が関東地方労働組合自由聯合會を結成した。—これが日本白協の出發点と言へる—

全國白協から白聯全國會議へ

その右同じく全國白聯を脱退した関西労働組合自由聯合會、その他九州一般労働、筑北農民組合、常盤一般、新潟、北海道の同志の参加を得て、昭和四年七月、全國労働組合自由聯合協談會が生れるに至つた。

か様に実践派の止し運動方針は一歩く〜と成功して行つた。翌五年五月、東京印刷工聯合會(全國白聯東京印刷工組合から脱退した)、東京一般(全國白聯から脱退した)と関東地方労働組合自由聯合會はメーデーで共同闘争をとつたことから結びつき新らたに関東地方自由聯合協談會が結成された。

今年七月、関東一般、東京一般の合同大會后、全國から集まつた組合代表者の會談が持たれ、その結果、全國白協の名を改めて自由聯合團體全國會議に發展した。それから約一ヶ年半の闘争を経て昭和六年十一月二十六日から十二月二日にわたる五日間、全國代表者會談が開かれ、ここに光輝ある日本白協が誕生の姿を全労働大衆の前に現したのである。

全國白聯の行方

実践派のこの勝利にみちた歩みに対して、觀念派である全國白聯はどうなつたか？全國白聯はその右段々と労働者大衆から浮きあがり、少数の人間のオチあひの集りとなつてしまひ、昭和六年二月、芝浦製作所争議を最後として自然に組合として力を失はつてしまつた。かくて日本白協が生れるまでの五年間の歴史は、自由聯合主義労働組合戦線に於いて、実践派がいかに止しかつたかと言ふことを餘るところなく物語つてゐる。けれども、現在の労働組合運動のなかでの自由聯合主義労働組合の力は未だ極めて弱い。それは、今まで、運動の方針がなかつたこと、方法がまずか

つたこと。自由聯合のなかに自由聯合の發展をジママある一觀念派一ものがあつたこと。そしてそれを征服してしまふためにカツキリ五年間、内部的闘争にツイヤしてしまつたこと。等々沢山の原因を数へることが出来る。それを今すこしくわしく述べてみる。

何故自由聯合運動が衰へたか

大正七八年頃より十二年にかけて、サンゲカリズム運動が最も盛んであつた。現在のどの組合もこの組合運動者も昔しは殆んどサンゲカリズムの流をくんでゐた。ところが今の有様はどうか、組織は少なくなり、その力は弱くなつてゐる。

大正十四年頃までは、まだサンゲカリズムの影響で試會にたよつたり、無産政党運動をやらなかつた。ところが、普通選挙法がしかれ初めてから、経済闘争から政治闘争へ口と代議士になりたい野心家は残りず政治運動に走つた。又その頃、ロシア革命の流れが日本にもどんく入り込んで共産主義にくらげへある奴が多く出た。

ところが、その頃のアナルキストやサンゲカリストはこの新しい社會の動きに對して充分の注意を拂わなかつた。つまり大正七八年頃は、未だ資本主義が成熟し切らなかつた。ところがこの大正七八年頃の欧州戦争後の好景氣を最白として、資本主義はどんく下り坂となり初めた。年一年とこれが深めら

れて行つたのである。この資本主義の言ひかへると経済的は動き、変化、政治の動きに對して、極く不充分な考へしか持たなかつた。だからその頃のアナルキストやサンゲカリストは大正七八年頃の古い主義者型の運動方法を改め、労働者を大衆的に組織する方法とか、ボルの侵入、政治運動に對する方法などを計畫的に進めて行かず、ユキアタリパッタリの方法をとつたのだ。

これが、其の頃新しく生れ出た社會民主主義や、共産主義より先に發展してゐなかり、現在それより弱くなつた最も大きな原因である。それに加へて、全国自派のなかに、先づちよつと言つた様な觀念派がカンバツてゐたことである。彼等は労働者を組織し、教育するに最もいい階級闘争一ストライキ闘争一に反對した。階級闘争は結局資本家と手をニギリ合ふものだと言ふのだ。

ところが、労働者を大衆的に目覚めさせ、これを組織する方法を考へず、ストライキはんかやつても何もならん口と労働者の不平不満をとりあげて闘ふとしなかつた。そして唯、生活からカケ離れた教育、思想の宣傳に終始してゐた。だからいつとはなしに労働者から浮きあかつて、アナルキズムの思想を持つてゐるものだけの集りになつて行つた。

これらと同違つた行き方を無くするため日本自協はカツキリ五年間向つて来なればならなかつた。こうしていろいろ原因が積り重なつて、自由聯合

台運動が現在まで餘りふるはなかつたのだ。

日米白協はこの立なほしをめぐして

わが日米白協は、今までの弱点をたゞし、
新らしく立なほして行くために結成された

のだ。不景気と失業に苦しむ、共産党やその他の組合にゴマカされてゐる労働者を正しく解放して、平等な搾取と支配の古い自由社会をこしらへるために、現在どう闘つて行くべきかを定めて、名実共にそなわつた革命的組織としなければならぬ。これが日米白協結成を押し進めた大きな理由である。

現在、日米白協の進路にいろいろない、条件が出来てゐる。それは、
一、今まで長い間闘つて来た自聯觀念が完全に敗北してしまつた。

二、無産政党が労働者にとつて、ちよつとも役立つことはない事が、解つて来たこと。
そして白協の主張——試會にたよらず、試會の外の大衆行動をやるべきだ——が、知りずくの間に一般大衆に理解されて来たこと。

三、共産党が全たくロシアの手先となつて、労働者を支配しようとしてゐること
が——つまり赤色帝國主義の正体——ハツキリ一般大衆にのみ込めて来たこと。

四、スペインでの自由聯合の圧倒的な勝利がたしかになつて来たこと。
か様ない、条件のなかで、自聯全国會議、第一回全国代表者會議——この會議で日

米白協が結成されたのだ——は一体どんな任務を持たされてゐたか！

一、過去の運動上の誤りを、餘ちところなく見きわめて、その上にアナナルコ、サンゲカリズムの社會的、經濟的、政治的発展と度代に即した理論と方針を打ち立てる

二、共産党や社會民主主義政党的の組織労働者のなかへ、アナナルコ、サンゲカリズムの影響をしみこませ、これを昂めるための方法を打ち立てる

三、政治運動反対、試會政治反対の運動のき、めを最小一度たしかめ、そして現在、一般大衆のもち初めた試會不信の流氷を、政治否定の立場までどうしてみちびいて行くかの方法を打ち立てる

四、全自由聯合戦線(労働組合、農民組合、消通組合、思想団体、文化団体)が打つて一丸となつて闘ふための機関をこしらへ、そして各々の団体が、どう風に結びつき全体としての自由聯合運動を押し進めて行くべきかの方法を打立てる

はほこれと共に
五、世界中のアナルコ、サンゲカリズムの団体が加盟してゐるベルリン、インタ

ーナショナル(ドイツ、ベルリン本部を置く、国際労働者協會とも言ふ)にどう結びついて行かなければならぬか

六、運動のために投獄された犠牲者を救ふための全目的な救護會の組織をこしらへ、同時にベルリンの政治犯人解放救護委員會との連絡をどう取るべきか

七東洋の自由聯合主義団体と連絡をとるためにどう闘つたらいか

四第一回全代会議はどんな風に閉われたか

光輝ある全代会議は、おれ狂小白色テロルの真只中で開かれたのであるが、特に意義ありしめたことは、関東自協第一回大會解散直後に持たれたことである。関東自協大會は十一月十五日、東京で開かれたのであるが、大會議案は没収され、辯士の殆んど全部は中止の彈圧をうけ、遂に開會僅か二時間で解散された。然し火の如き熱意にもえ切つてゐた代議員は直ちに第二會場で四拾数名参加し、関東自協拡大協賛會を用いた。関東自協大會は官大によつて解散させられたが、この彈圧をのり越へて諸運動方針が定められた。更に全代会議は、それに倍する熱と力でヒキ／＼と行はれた。今その大体的な様子をおのべて行かふ。

全代会議で何がきめられたか

十一月二十六日から十二月二日に至る五日間
代表者 関東、関西、神奈川拾数名。ほほ中

部はあつた事情で参加出来なかつた。

五日にわたる會試の重要議案は

一 行動綱領審議決定の件

二 規約審議決定の件

三 運動方針決定の件

四 全國會試名稱改稱、組合名統一に関する件

五 産業別組織に関する件

六 フロレタリアー闘争と一線軍の件

七 宗教運動反対闘争の件

八 反戦運動に関する件

九 機関紙に関する件

十 全四的救済會確立に関する件

十一 文化団体との積極的提携の件

その他二三の議案があつたが、全代会議の中心的な問題は、今までの自由聯合主義労働組合の契りであつた。諸運動がその時々思ひ付きや気まぐれでやつたことをあらためて、一定の計畫のもとに運動を進めて行くに就いての討論であつた。だから、日本自協が今后、諸運動をカッパツに進めて行くためには、未だ第一に組織内部をあらためて行くべきであるのだ。

この立てまへから、今までの見られなかつた運動方針が未だ第一に決められ

行動綱領、規約が決められた。

産業別組織方針、組合名統一、機関紙の件、などもすべてこの内部をかためるための立ちまへからだ。特に機関紙の件は今まで「黒色労農新聞」が機関紙の役目をかねて来たが、これでは、未組織労働者に持ちこみにくいし、又労働者に対する煽動、宣傳、組織の役目を充分にはたし得ないので、日本自協の機関紙を出すことになったのだ。こゝにも新しく出發した日本自協の姿をうかがふことが出来る。日本自協の宣傳、組織の手を、大工場、大企業、大鉱山、このほろ第一歩を踏み出したのである。

日本自協の今後の組織の發展のごたいは、日本自協自身をまずかッケリ固めること最も必要だ。従つて、國際的な問題に就いては、日本自協の内部的組織が、このつてから、充分組織が大きくなつてから具体的に問題とすべき性質なので見合せた。

その他、日本自協の全國的な組織としての実をと、のへるために、新潟地方、北関東地方、京都地方、朝鮮、姫路等の運動の有様かくわしく報告され、その地方の組織に就いても論せられた。

かくて日本自協はその光輝ある正史の第一頁をフミシめたのだ。三日、文化消費、労働各団体の有志参加名が一室に會し種々な話がなされ、又今日、日本

自協全國委員第一回協試會が開かれ、全代會試の右任未及が協試がなされ、日本自協各専門部の決定その他の実行方法が決められた。前右六日同の熱心な討議のために疲れて来たにか、わらず、各代試員は、全代會試で定められた新方針を明白から直ちに、実行にうつせ。日本自協の拡大強化の心と固く誓つて、各々の持場へ、日本自協のホントノ素晴しい活動は今後の國争にあるのだ。

その支持団体

日本自協に正式に加入してゐる団体は、

関東地方

- 関東出版産業労働者組合
- 関東化学労働者組合
- 関東金属労働者組合
- 関東一般労働者組合
- 京浜合成労働組合

関西地方

- 関西金属産業労働者組合
- 大阪自由総合労働組合
- 神戸地方合成労働組合

その他、

- 中部黒色一般労働者組合
- 新潟全産業労働者組合

組織人員約二千。その他関係組合―非常兵―が二箇、消費組合が三つと準備會一ツが、日本自協の影響下にあるのだ。

第二章 どんな任務を持つてゐるか

以上で大體、日本自協がどんな世の中の動きのなかで出發したか、今までどう闘つて来たか、今までどうして發展しなかつたか、そのために日本自協はどの國のねばならないか、全代會試はこれをどうとり挙げておつたか、がわかつたと思ふ。

以下は、その光輝ある全代會試でぎまつた行動綱領、運動方針を解り易く説明したものである。これが一番日本自協を知るために大切なものである。

行動綱領

- 一 産業合理化、解雇、賃下、工場閉鎖、臨時休業反対のための闘争
- 二 強制休日制並びに時間短縮による直接間接の賃銀低下反対のための闘争
- 三 減収によりやぶる一日六時間労働一週三十六時間制の実施獲得のための闘争
- 四 最低賃銀(三内五拾五)制、年二回の定期昇給実施獲得のための闘争
- 五 請負制、時給制、並びに中間採取の廢止、歩増、賞與等の本給繰入による日給制確立のための闘争
- 六 メーデー並びに毎日曜、祭日、定休及び一切の公休日日給全額支給獲得の

ための闘争

- 七 夜業、徹夜業の廢止、臨時出勤の場合には日給倍額支給獲得のための闘争
- 八 危険、有害作業に従事する労働者並びに婦人、幼年工の労働時間短縮及び特別手当割増獲得のための闘争
- 九 性、年齢、民族別を問はず同一労働に対する同一賃銀獲得のための闘争
- 十 婦人の生理的変化時(一週回)産前産後の休養(八週回)並びに哺乳時間、託兒所設置獲得のための闘争
- 十一 工場設備、災害防止設備、衛生、スポーツ、娯樂等の設備の完備並びにその管理權獲得のための闘争
- 十二 一切の懲罰制度、監督制度廢止のための闘争
- 十三 解雇、勤続、退職手当制獲得のための闘争
- 十四 由資本家負擔による公傷病者、廢疾病者の生活保證その死亡者の遺族生活保證獲得のための闘争

闘争

- 十五 健康保険掛金の資本家回庫全額負擔並びに保険施設の労働者管理のための闘争
- 十六 学徒弟年期制度、寄宿舎制度の廢止、臨時工の即時本工への編入のための闘争

主人営による解雇反対、入営中の日給金額支給並びに除隊者即時復職のための闘争

六、反動的協調的工場委員会、職場懇談会の階級的戦闘化、共済組合、購買組合の自主戦闘化並びにその管理権獲得のための闘争

七、修養団、官制青年団、在郷軍人団、青年訓練所、宗教団並びに一切の反動団体撲滅のための闘争

八、争闘に際して国家機関（警察、憲兵、軍隊、消防）の干渉、圧迫、強制調停絶対反対のための闘争

九、治安維持法、治安警察法、暴力行為取締法、盗犯防止法、争闘調停法、その他の一切の労働者弾圧諸法令の即時撤廃のための闘争

十、言論、出版、結社、集會、ストライキ、示威運動の自由獲得のための闘争

十一、一切の階級闘争犠牲者即時釋放のための闘争

十二、社会民主主義、強權的共産主義労働組合の排撃、その影響下にある労働者獲得のための闘争

十三、一切の無産政党の暴露排撃のための闘争

十四、農民組合の自由聯合化並びに結成のための闘争

十五、消費組合への積極的参加並びに設立、白晝消費組合運動確立のための闘争

十六、失業者に対する資本家負担による生活保護獲得のための闘争

十七、全同的青年部の結成促進のための闘争

十八、帝國主義戦争反対のための闘争

十九、朝鮮、台湾、滿州並びに一切の殖民地、半殖民地被圧迫民衆解放のための闘争

二十、ロシアに於ける在獄アナキスト、アナルコサンタカリスト並びに革命的労働者の即時釋放、その活動の自由獲得、G. P. U. の即時廢止のための闘争

二十一、ソビエトロシアの偽議政の徹底的暴露排撃のための闘争

二十二、四際労働會議、汎太平洋労働組合會議排撃のための闘争

二十三、第三インターナショナル排撃、ベルリン・インターナショナル市場のための闘争

諸君は、ヨニんはに沢山、日本自協が仕事をやつてゐるのかと考へてみたくなるだらう。それから最小一つは日行動綱領のなかの大部分労働者側に獲得されておはぬと言ふことだ。これは事實だ。これはお互にシン重に考へてみなければならぬことだ。どの一つをとって見ても、皆必要なものばかりだ。それが殆んど未だ労働者

のものになつてぬない。これはお互の責任だ。そして労働者の力が未だく弱
いことをハッキリとしめしてぬる。我々は直ちにバリく闘争して一日も早く
俺達のもつにしようではないか！

運動方針

運動方針とは何か？例へばストライキ闘争方針と言へば、
ストライキはどう闘わなければならぬかを、極く大まかでは
あるが、その筋道^{スジメチ}をハッキリ示した大綱^{ダイコウ}なのだ。これを戦術と言つてぬる。で
この運動方針を見なければ、その組合が資本家と手を握り合つてぬる組合であ
るか、戦術的であるか、一目でわかる。運動方針を大體のみ込めば、日本自協
の今後の闘争の行き方が解る。以下はわかり易く説明したものである。
組織運動方針 不景気が深刻化して行くにつれて、ストライキは増加し激^{ゲキ}
化^カして来た。それに対して資本家共は労働者の生きんが^{カメ}闘争を目茶苦茶に弾圧
し、賃下、首切りを強行してぬる。

日本自協はこの資本家の攻撃と労働強化を打ち破るために、組織を大きくし
て行かなければならぬ。そのためにどう組織を進めて行くべきか
の未だ、日本自協に加盟してぬる各産業の線に沿つて金属、化学、染織、出版
交通、運輸と言つた様に各産業別組合を組織して行かなければならぬ。これ
はストライキの場合、資本家の同業組合や企業^{キギョウ}聯合^{レツゴウ}に対抗して、同一産業の工

場ゼネストを捲きこむ準備を日頃からやるためだ。

(1)現在日本の労働者が組合に組織されてぬるのは、六%強で、全体の一割にも
はつてない。だからどうしても、この多くの未組織労働者を組織してゆくこと
が最も大切なことである。どうして組織の手を延ばして行くか

どんは細いことをも労働者の不満をとりへて、ねばり強く、まめに、コツコ
ツと一人から一人と働きかけを行く。特に大工場や重要産業工場の場合はずべ
て計画的にやらなければならぬ。目標工場の決定、工場調査、工場組織者の
決定、不平不満のとり券^{セン}の方、ストライキにまでの昂^{タカ}め方等すべて、組合又は
専任部との連絡をとつて進めて行かなければならぬ。

(2)工場代表者會^{コウジョウダイヒヤクシャカイ}を通じて、又は、工場委員会、職場懇談會^{コウジョウケンタンカイ}、共済組合、懇親
會等資本家によつて行なわれぬる各種の集りを、労働者自身でやる自主化の
闘争を通じて、或はスホーツ、雑誌、ドラマリーク、旅行會、無蓋等を組織の
足場とする

(3)社会民主主義、強権共産主義その他の組織大衆を組織するためには、日本自
協の止しい方針を示し、テラ幹のテラ振り、闘争をたへず見はつてぬる事あり
ば、その同意を批評^{ヒツビョウ}して労働者を引きつけてゆく。何か問題が起つたら、何日
でも先頭に立つて闘ひ、テラ幹と大衆を切り離してゆく。

(注)未組織工場にゴタク、ヤストライキが起つた。眞先に応援し、これを通じて組織し、或は日本自協関係の争闘が起つた。この闘争を通じて、同一資本、同一産業の工場と連絡をつけ、これを土台として組織を進めて行くべきだ。

2. 教育活動方針

労働者が勇敢に闘ふためにはどうしても革命的な理論が必要である。何も知らずに勇敢に闘へるものではない。日本自協はこの教育活動を最も重要な仕事としなければならぬ。然しフルジョブ的な学校教育とは全然行き方がちがふ。労働者の日常生活から出発し、その生活にアテハマつてゐる様にしなければならぬ。それには、一未組織労働者を目覚めさせる二、一般組合員の意識をかめめる三、闘士を養成する、の区別がある。そのために一組合や聯合体の機関に入れて、その意識をかめ、仕事に打ちこす。二その時々に起る世の中の問題をとりへて、研究会、演説會を用いたり、出版物を発行する

三、闘士養成のための組織的な研究会を用く

四、ストライキや粉砕の場合、この機会を利用して、どしどし研究会を用く

五、争闘その他の闘争の批判會や討論會、座談會を組織的に用く

六、ピクニック、ドラマリーク等を教育活動に利用する

七、農民問題、消費組合問題を理解させるために特別の研究会を用く

八、あらゆる研究会を文化団体とうまく連絡をとつてやり教科や資料を決める

3. 青年運動方針

産業合理化と、もに益々機械が発達して来た。そのために今までの熟練工にとつて度つて、テーマの安い青年労働者がかゝんと増へてゐる。それと同時に組合のなかでの青年労働者の仕事は多くなり重要になつてきた。

現在、青年労働者は、婦人や少年と一語に不景気切り抜けのい、道具にされてゐる。大人しく若く、安い賃銀でコキ使へるから品物が安く仕上るからだ。だから日本自協は、青年労働者に対して、特に働きかける必要がある。日本自協は、青年労働者を各産業別の組合に組織し、それから青年労働者だけに降りかゝつてゐる問題を正しくとりあげて用ふための青年労働者の組織をこしらへる。

そして徒弟、年期、住込、寄宿などの古い搾取制度や、軍国主義を吹きこむ教育とか、労働者を犠牲にして大金持の私腹を肥やすための戦争に反対して、特に強く闘つて行く。又労働者自衛団の中心となつて行かなければならぬ。

この闘争には自協の青年労働者はかりでなく、他の反動的な組合に組織されておる青年労働者にも、ごしごし働きかけ、連絡をつけて一語に参加させる。この闘争に参加させることが出来たら、自協の各組合―産業別―に加入させる様に努めなければならぬ。

4. 婦人運動方針

婦人も又青年労働者と共に、機械の發達につれて、その数は益々増加し、資本家共のい、慰安め―行詰りの―にはつておる。その上最近の婦人労働者の大部分は昔の様に嫁入りまでの働き口から、父や夫や兄にかわって一家を養ふために永く労働する様になつた。然かも婦人労働者にはもう一つの圧迫が加へられておる。

それは、昔のまゝの家族制度―家庭にあっては女性も男性に頭があらぬ―社会制度―男には社会的にいろいろは権利を持つておるが女性には殆んどない―にしばらくつけられておることである。

日本自協は、これらの、社会の上の、家庭の上の、労働の上の、婦人の地位を正しく認め、自協内に婦人自身の多くの要求をとり挙げて闘争組織をこしらへなければならぬ。

又青年と同じく他の反動組合の婦人を自協に加入させるために闘ふべきだ。

5. ストライキ闘争方針

資本主義制度自身のもつ、生産と消費の不合理のためには、不景気は益々深刻となつて行く。それはつれて資本家階級と労働階級との対立は益々益々昂まつておる。

だから労働者のドンナ小さなストライキでも資本家は國家機関を動員してストライキ破壊の官犬の弾圧の雨を降りしておる。このことは、ストライキ闘争が労働者を解放するための諸闘争のなかで重要になつて来たことを物語つておる。

その上、最近のストライキの波は、軽工業、重工業を問わず、未組織の大工場にも打ち寄せておる。一工場のストライキも同じ産業労働者の大衆によつて支持され、同一産業工場ゼネストにまで広がっておる―日活日興映画従業員カゼネスト、五大都市市電のゼネスト―。社会民主主義の分派も、官犬とクルにたつて、このゼネストへたかまる波を叩へつけておる。

又共産党や全協どもは、ストライキ闘争を、押し拡げるために闘つておる様であるが、事實は何もいひで、ピラやニューズだけの掛声にとゞまり、かへつて、官犬の弾圧に、口実を共へ又労働者の力を分裂させておる。

か様は有様に対して、日本自協はストライキ闘争方針をかつたりと打ち立てることに必要である。

一日働きの活動の全力を、工場、職場、及び失業者にも向け、ちみちみ、根強く労働者大衆の間にある不平不満を一つにとりまとめて、団体の準備をたへか行なうて行かばければはらぬ。ストライキ闘争を勝利するためには、たへまはな計畫を進めてゆかばければはらぬ。

二、ストライキの場合、要求の中心として北が最も労働者にとつて主要であるか、をハツキリとのみ込ませ、ストライキの闘争の勝敗の見透しを、出来るだけ與へる。そうしむいと労働者は常に不安定、カッパツに闘ふことが出来る。又大衆を唯アジるだけでなく常に労働者の先頭にたつて闘つて行かなければならぬ。

三、ストライキを勝利させるたため、工場、職場を中心とした、ストライキ応援會、工場代表者會等を結成するため力を集中してゆく。そして一工場のストライキをせねストに拡大して行くたため、同一産業工場、同一資本系工場、同一地域工場に全精力を注いで、アジ、アロシ、凡ての工場のせねストへ前進するため力のかぎり努力しなればならぬ。これは、何かの機会を待つて初めてやるのでなく、ストライキの最初から、せねストへの立てまへかり闘つて行くのだ。

四、ありゆるストライキに未組織労働者を動員し、参加させるたため、出来るだけ努力し、又未組織工場のゴタク、か起さたり、直ぐこれを捉へてストライキに昇めなればならぬ。

6. 失業反対闘争方針

失業者は資本主義制度がどうしてもさけることの出発点、生産品である。最近では、恐慌、永久性をもちた不景氣、一から叩き出され、又資本主義立直しの際の産業合理化のため、日本の全労働者の半分は失業してゐる。都會は農村に二百五十万の人間がその日のパンに飢へてゐる。しかもそれらは一時的なものではなく永久的な失業者だ。

二の多数の失業者を組織して、資本に反対して闘争させるべき。この急務である。失業問題は失業者だけの問題ではない。現在知られてゐる労働者の問題でも、今知られてゐるもの、失業するか解らない不安な世の中だ。だから失業反対闘争は失業者も知られてゐる者も一語に闘ふべきだ。労働者の首切、賃下げ反対闘争と結びつけて行くのだ。

失業者にパンと仕事をせよ、と資本家や政府に要求する。然しこの闘争を通じて、奴等によつては決して生活は保障されぬこと、この失業者を生む不合理な資本主義を倒すこと、全労働者はこれを知り、全労働者はこれを知り、一切の失業農村闘争はこれを目標として闘ふべきだ。

労働組合戦線確立の方針

日本で組織されて来る労働者は三十七万たらず
 その上日英苦業は色別に分れてゐる。従つて一つのまとまりの大きな力には
 ならず互に仲間わけしてゐる。資本家の大きな力と大刀打ちして行くためには
 どうしても、現在分裂してゐる組合戦線を一つにしなければならぬ。

社会民主主義者共は口で戦線統一を叫んでゐるが、実は唯、無産政党を支持
 させて、労働者を食物にしようと企んでゐるのだ。見ろ奴等の日本労働クラブ
 を、組合戦線統一どころか、反対に分裂を引きをこしてゐる。全場も共産党も
 同じだ。革命的口吻でかへつて分裂に導いてゐる。

日本自協はこんぼママカシ戦線確立に反対だ。日本自協は、労働者がどんぼ
 ものにも支配されが、眞の解放のためのスロークン(合言葉)をハツキリ示し、反
 動主義労働組合の労働大衆の傍らにゐる場所だ。それらの不平不満をとりお
 して同じ。この闘争を通じて、その大衆と結び付く。そして下からの共同闘
 争レダラ幹の頭探だけの寄り集りでなく、工代会試の結成をこほして戦線確立をはかつて
 行くべきである。

国際的諸任務に対する方針

第二次世界戦争は、今までのよりも教信の大仕事のものだ。Fの危険は情勢を

目の前にして、労働階級は、固をこへて、同じ指られてゐる労働者の立場から
 方を合して、世界中の資本家共と闘つて行かなければならぬ。

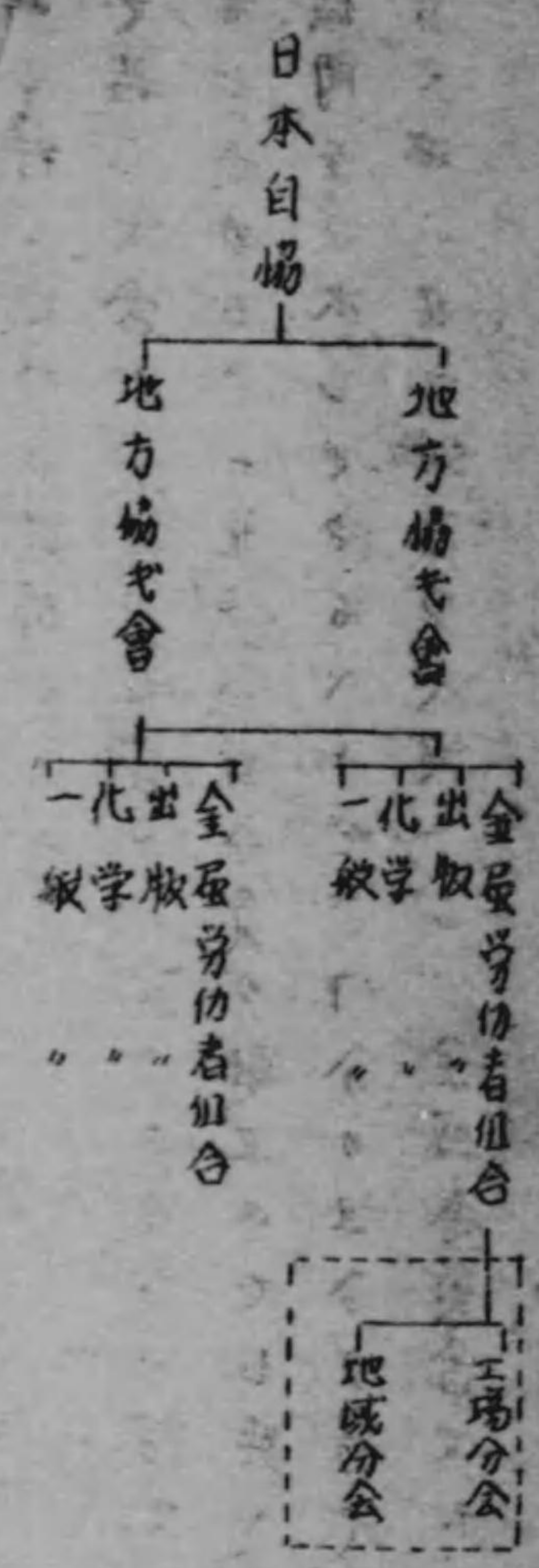
日本自協は、世界中の労働者と結びつくための、いよいよの仕事を持つてゐ
 るが、そのほかでも一番大事は、世界中の労働者と日本労働者ばかりか、つてゐる。戦争反対の闘
 争を、日本の労働者の問題として闘つてゆく。それは又、当然、殖民地、朝鮮

台湾の解放運動とかツケリ手をにぎり合はねばならぬことを意味してゐる
 もう一つは国際的は一番正しい組織である国際労働者協会(ドイツ、ベルリ
 ンに本部があり、二十三ヶ国が加盟し、約一千万の組合員がある。日本自協は
 まだ加入してゐない)と参加することを国際的任務として強力に闘ふべきだ。

以上大体ハツの運動方針をあげたが、これをみても甲乙なく重要である。方
 針はこう様に立派だが、どんなに方針が確立されても、それを一つ一つ実
 行に移さなければゴミクス同然だ。だから明日から直ちに工場、職場のなかで
 生かしてゆこう。

日本自協の組立て

日本自協の組立てはどうか出来てゐるか
 日本自協の組立てのものは、言ふまでもなく諸君の加入
 してゐる組合である。それを解散すると、



併し地方協賛會と言ふのは、その地方の運動をうまく運ぶために二つ以上の組合が力を合せて行くためのもので、従つて各組合が直接日本自協に加盟してゐる。それより日本自協には、一組織部、二教育出版部、三調査部、四財政部、五国際部、六機関紙部、七救済部、八青年部、九婦人部、等々の各専門部がある。これは日本自協としての運動を分別してやるためである。

日本自協の仕事はどうしてきまるか

大會で定められる。全國大會は、日本自協加盟各組合の代表員が集まつて定められる(代表員の数は各組合の組合員によつて、全國委員が出し方に就いてきめる。全代表員の六七%は白人、二三%は割合に出席する大會が成立する)大會できまつた事を各組合は絶対に守つて実行して行かなければならぬ。然し若し大會できまつた事に反対してゐる組合はどうするか？

一 大會

日本自協の最初の年より翌年までの一ヶ年や、るべき仕事は全國

その組合は、日本自協に向つて、組合長決と言ふのを要求する。つまりこの問題に就いてはどうしても反対だ。だから各組合でもう一度考へて呉れよと要求する(これは他の組合とマルキリ違ふ。これに自由聯合主義の止しところがある。他の組合だと少教の人間が反対しても多数決で却つてしまふ。これでは常に進歩と言ふことが出来ぬ)

全國大會には言ふまでもなく、各組合の意見がどしどし出なければ駄目だ。言ひかへると組合員の人な小さな意見も、全國大會に現われて来る様にしなければいけない。若し組合員の意見が、各組合を通じて大會にピツタリと現われない様であれば、大會の意義が失なわれてしまふ。このことは、日本自協の全組合員は代表員でなくとも、大會の成行を充分注意深くみまもつておくべきだと言ふことになる。

二 全國委員會

全國委員は、加盟組合から一名宛、大會で選ばれる。そして大會で定められた方針に従つて、實際にあてはめていろいろの具体的な運動を進めて行くための機関である。

で若し大會で定まつた事が、実行されなければならぬ何故やうな理由か、とネジ込める。それは全國委員の誰れにでも兵へられてゐる権利だ。然しこれは職権をトホしてやるべきだ。自分の組合の協賛委員會にそれを傳へ、協賛委員會ではこれを組合の決議とし、全國委員會にネジ込むのだ。

日本自協の全組合員諸君！全国委員（この機関でもアテはまる）に何人でもまかし切ることは、自由聯合主義労働組合の組合員として駄だ。もしもし意見を持ち込め、（カラ幹のゆる組合ー中央集権組織と言ふーでは、絶対に見られぬと云うだ）

三書記局 書記局と言ふのは、全国委員会から選ばれた二名の書記かりなつてゐる。全国委員会できめられたことを、いつも実際に仕事をやつて行くのだ。以上の様に三つの機関が甘く結ばつて日本自協の仕事をやつてゐる。日本自協のニユースが諸君の手許に配布される道筋を考へてみる。まず全国委員会ニユースを出さることー大會方針に於いてーが定まると、これを書記局にまわす。書記局でこれをプリントして、各組合へ、各組合から諸君の手へ、一枚のニユースもみなこういつた様に、それ／＼の機関をとほつて行はれぬ。

會議の成立と決議の方法について

日本自協規約第四章第三十七條「本協議會に於ける凡ゆる會議は委員六十七%以上の出席を以つて成立する。第三十八條「本協議會のすべての決議方法は満場一致を原則とし、止むを得ざる場合は六十七%以上の賛成を以つて決す。以上の二條がある。

今までの日本の自由聯合主義労働組合には見られなかつた規約である。大會でも別に代議員を定めず、誰れでも出席した。それから決議はどんな場合でも

満場一致であつた。これでは、かへつて一部の人間だけが動く様にはり、現在の様に、階級対立が激しくなつてゐる時、運動がどうしてもノロノロとしてしまふ。

でドイツ自由労働者同盟（組合員三万三千年の歴史をもつてゐる）やスペインの全国労働総同盟（組合員八十万九千、世界で最大の戦時的組合）等の規約を参考にし、去年の関東地方自由聯合協試會（今の関東地方協試會）の大會で決められた。自由聯合主義に反しないので、自由聯合主義組織の正しさ、強さを示す規約が初めて出来あつたのだ。

日本自協結成後の闘争

一九三一年一月二日、この日こそ、日本自協が更新の巨容を現わした記念すべき日だ。その日から現在まで僅か五ヶ月の月日を経てゐるだけである。だから充分新方針を實行するに、だがー日本自協は、内部的に異状を強化をといふ、官大のあらゆる弾圧をのり越へて全労働者大衆に影響を深めることか出来た！と断言出来る。

一、全国で最も大工場のある、そして僅かしか組織されてゐない労働者をカラ幹が日川津をスつてゐる、警察テロで有名な神戸地方。こゝでカラ幹をケトバして黒旗の力をしめしめておいた神戸地方合成労働組合は、昨年十一月下旬、白色テロで組合をスクコわされた。三菱造船分會の中心分子八名の懲戒解雇、機関紙「地平線」の發行禁止、教團分子三拾名に尾行をツケ、当日工場は官

大と守衛で戒嚴令が下され、組合事務所は官大のド口籠でふかにじられ、かくて神戸地方合成は合法性を奪われ地下にくまられた。けれど日白度破れて百一度起つたプロレタリア魂は、どんな迫害に會つても立つ力だ。本年のメーデーを通じて神戸合成は倍倍の力で立ちあがった。

二 大阪自由組合、金屋班は一月十六日、拡大協試會で関西金屋産業労働者組合を結成し、メーデー直后バリバリと發展してゐる。

三 昨年五月、ハンストと工場占領で、全世界の労働者を振いた、それが、その右、會社の組合スツツフに反対して一月ホニ日再びストライキで立ちあつた関東一般日染分會。組合破壊、二北こそストライキがど北だけイバラの道をくぐつたかをアリク、と物語つてゐる。二度の總檢、北部消費組合はハチ

こわされた。然し北消は一月廿日再建され、関東一般は参月、産業別整理を行ない、関東化学労働者組合として今素晴らしい力であつてゐる。

四 青森地方、新潟地方、名古屋地方は、幾度かの弾圧の洗礼を受けたが、現在着々と組織の手はのがれてゐる。

五 本年のメーデー闘争で日本自協は餘りところなく、その力を全労働大衆に示した。特に東京では、カラ幹やアツレヨ共を完全にケトバシてメーデー戦闘化に成功した。日本労働クラブ支持派、反対派が、内輪喧嘩して、一九三

二年のメーデーが正に分裂しさうになつた時、日本自協は階級的立場から、北を食ひ止めたのだ。二北こそ他のどんなことにもまして日本自協の止しさをハツキリと示してゐる。若し日本自協が動かなかつたら、近來になく勇敢に用ゐられた東京のメーデーも分裂を終つておたゞらう。川崎でも、分裂したメーデーを統一すること成功してゐる。

日本自協が、どんな場合でも全労働階級のために階級的に闘つてゐるか、解る。更にメーデー闘争を通じて、去年までは全四日聯派と一語だつた東京互聯工組合、関東互聯労働組合と共同闘争をとること成功した。

日本自協成立后、官大の弾圧は日茶苦茶にくわへられてゐる。今まで数回闘つたストライキは、日本自協であるかための理由のない暴正のかぎりを受けた。何故か？ 救ふことの出来ない恐怖にもかいてゐる資本家共にとって、労働階級の利害を正しく守つて行く組織、日本自協のあることは、この上ない恐怖の様であるからだ。

闘ひはこれからだ

日本自協は弾圧を突き切つて、着実に進んでゐる。然し、未だ々々日本自協の力は弱い。未だ日本の労働組合運動の指導権をにぎつてない。左右するだけの引かすて行くだけり力がない

い。北をハッキリ知らぬはらぬ。

日本自協のもつてゐる自由聯合主義は、世界中で、どの位の力を持つてゐるか？日本では先きのべた様に充分でないが、アナルコ、サンチカリスムの國際的團結体である國際労働者協會は加盟四十三ヶ国、準加盟三ヶ国、全組合員一千万人の大きな力を持つてゐる。

特にスペインでは、アナルコ、サンチカリスムの絶對的勝利は目前に迫つてゐる。その他、ブラジル、スエーデン、アルゼンチン等では、他のどの組合よりも大きな力がある。が様に世界的にみて、決して共産党やその他に敗けてゐない。か残念なから東洋―日本、支那―では、奴等に劣つてゐる。

日本自協の全組合員諸君！

今から、この為勢レツをとりかへるために、日本での指導權ヘキモニを闘ひとるために、

ウントを張カンバ北！

スペインやブラジルの同志に負けずに、闘いは北からだ！最後にこの言葉を諸君に贈オクるものである。

(終り)

い、北をハッキリ知りぬはむいぬ。

日本自協のもつてゐる自由聯合主義は、世界中で、どの位の力を持つてゐるか？日本では先きのべた様に充分でないが、アナルコ、サンチカリスムの國際的團結体である國際労働者協會は加盟四十三ヶ国、準加盟三ヶ国、全組合員一千万人の大きな力を持つてゐる。

特にスペインでは、アナルコ、サンチカリスムの絶対的勝利は目前に迫つてゐる。その他、ブラジル、スエーデン、アルゼンチン等では、他のどの組合よりも大きな力がある。が様は世界的にみて、決して共産党やその他に敗けてゐない。か残念なから東洋―日本、支那―では、奴等にあってゐる。

日本自協の全組合員諸君！

今から、この^{レツロイ}勢をとりかへるために、日本での指導権を闘はるために

ウントを^カ張北！

スペインやフランスの同志に負けず

闘いは北からだ！最後にこの言葉を諸君に贈るものである。

(終り)

第貳輯

失業の話

第參輯

フアツシヨと
フロレタリアー

右の第貳、第參輯を六月下旬に發行の
予定あり。

但し、第參輯は先のパンフ發行を計畫から
もれておぼろし。が、現在フアツシヨ問題が、とや
~~再~~論議されて折から、このフアツシヨに対する定
見を持つことは、フロレタリアーとして、絶対だと思っ
たので、割込みを行なつた故であり、
いしく前金にて申上り。

全労働者諸君!!

諸君に第貳輯を贈り得たことを心から喜ぶものであり、

第參輯に対するキタンは、批判を興へられんことを希望致

しませう。この批判によつてのみ、自協パンフの今後の生長が約

束されるのです。

我々教育部はこのパンフ發行を中絶することなく、完了する

ことを諸君の前に固く誓ふものです。今教育部の財政は極

度に苦しいので、あていなくは計畫も水に流れてしまつて

あり、パンフ代を節約してパンフ發行基金を速化!

—— 日本自協・教育部 ——

298803

昭和七年六月廿日印刷
昭和七年六月廿日發行
東京市淺草區橋場町三丁目五十二
印刷所
兼發行人
宇田川式郎
東京市淺草區橋場町三丁目五十二
發行所 日本労働組合全国聯合會